

THE JOURNAL OF DOCTOR'S CO-OPERATIVE ASSOCIATION FOR TOKYO



季刊 都医協連ニュース

Vol.125 平成30年 初春号 <http://www.toikyoren.or.jp/>

紺屋の白袴 監事／高橋義夫

第45回 全医協連通常総会

常務理事／並木一信

特集 新しい認定医療法人制度

株式会社リスクマネジメント・ラボラトリー／渡邊邦広

Vol.125 季刊 都医協連ニュース
平成30年 初春号
http://www.toikyoren.or.jp/

巻頭言 紺屋の白袴 高 橋 義 夫 3

ひろば 医師として恥ずかしいと思った話 天 野 景 明 4

特 集 認定医療法人制度 (株)リスクマネジメント・ラボラトリー 渡 邊 邦 広 6

トピックス 第45回 全医協連通常総会 並 木 一 信 8
大森医師70周年 大 森 医 協

ドクターのための法律の基礎知識 相 場 中 行 11

賛助会社紹介 (株)フィールドプランニング
東京海上日動あんしん生命保険(株) 12
(株) 白 洋 舎

都医協連指定賛助会社リスト 13

行事報告 15

エッセイ 佐 藤 文 哉
東京海上日動火災保険(株) 石 田 英 樹 17



【表紙写真／撮影：並木 一信】

表紙のことば 文／並木 一信

熱海の海岸からの日の出です。

紺屋の白袴



「紺屋の白袴」(他人の世

話ばかりで自分の身の回りの事に疎い)よく知られた諺ですが、このことを地で行く医者がありました。六十年前、インターンを終えて医師になり、何科に進かと考えた時、当時のこの教室でも手掛けていない脳外科、心臓外科、小児新生児外科を皆同時に研究していた東北大第二外科を選んで入局しました。教授は桂重次

先生で、与えられた研究テーマは消化器外科の中でも最も難関な食道がんの手術で、他には千葉の中山先生のみが手掛けていました。胸を開いて患部を取り除き、胃か腸で代用する事です。当時、食道がんは五年生存率20パーセント以下で、大半が術後寝たきりの状態で一・二年で亡くなるような成績でした。検査にはバリウム透視と真っ直ぐな直達内視鏡しかない時代です。当の医師、毎年のことで胸のX線を撮影し、去年の写真と較べて見たら気管が右に押されているのを見つけました。元々血圧が高いので大動脈弓の動脈瘤かそれとも縦隔腫瘍

かと考え、胸部CTを撮影してもらいましたが異常なく、まさかと思いながら友人に胃カメラを入れてもらったら、中部食道にがんが見つかりました。自分では何ら自覚なく、嚥下障害もありません。二十歳以来毎日、アルコールを切らしたことがない生活なので、やむを得ない結果ですが、自分で研究した病気に掛かるとは思ってもいませんでした。さてこれらの人生をどう過ごさか考えた末、手術せずに、放射線のみで、後は成り行きに任せることにしました。以上は私自身のことです。

自分が博士論文を書き上げたテーマで、自分の人生を

終焉させることのようにです。現在約2年が経過しておりますが、酒も飲めるし、ゴルフも出来ます。新年号の巻頭言として相応しい話ではなくて申し訳ありませんが、これからも明るく生きて行きたいと思つて居りますので、皆様も今までと変わらず見守ってください。

監事 高橋義夫

A man with grey hair and glasses, wearing a white lab coat, is shown in profile, looking intently at a large display of brain MRI scans. The scans are arranged in a grid pattern, showing various cross-sections of a brain. The man's hands are clasped together on a desk in front of him. The background is a soft, out-of-focus blue.

医師として恥ずかしいと思った話

理事 天野景明

私は昭和56年に東京旗の台の地で開業しました。まだ50代、あぶらののった働き盛りの世代で、順調に仕事に従事しておりましたが、ある日突然「ドキッ」となり、その後、しばしば心臓のリズムがくずれて不整脈を自覚するようになり、手元にある薬の中から不整脈に効く薬を選び内服していました。しかし突然、脈が一五〇まで早くなつてしまいました。いつもの薬を内服して24時間経過をみましたが快方に向かいません。病院を受診し、ECGを確認したところ、基本調律が心房粗動で時々心室性期外収縮が入る状態でした。その場で緊急入院となり、モニターを装着して経過観察したところ、翌日に一応正常のリズムに戻りました。その後、アミオダロンなどの抗不整脈薬の処方を受けていましたが、発作性心房細動を繰り返し、結局2年後には持続性の心房細動となつてしまいました。そこで、不整脈専門医師との

相談の結果、リズムコントロールはやめて、ジギタリスによる心拍数コントロールとワルファリンによる心房内血栓予防治療をすることになりました。心房細動は継続しましたが、心拍数は70〜80と安定して気分は落ち着き、ゴルフ練習などの運動もできるようになりました。降圧剤の内服で血圧も安定し、快適な毎日を過ごしております。ところが、徐々に脊椎に老年性変化、股関節にも変形性変化が現れ、75歳過ぎくらいからは杖について日常生活を送らねばならなくなつてしまいました。外出にはそれほど不便を感じず、に過ごすことができました。しかし、本年10月のある日、突然左手関節部に軽度の出血斑が出現するとともに右恥骨近辺の痛みと右股関節の痛みが現れました。前立腺も肥大しており、前立腺がんの転移を心配しましたが、泌尿器科を受診しそれは否定されました。また、整形外科で骨盤、股関節、

腰椎のX Pを撮影しましたが、変形性腰椎症のみでした。

いろいろな症状の出現に対して不安がつの中、ある日右下腹部に皮疹が10個くらい輪状に発生しました。皮疹に痛みはなく、自分では診断がはっきりしませんでした。息子に相談したところ、診察してすぐ「ヘルペス様の皮疹に見えるので皮膚科を受診するとよいと思う」と言われました。しかし、痛みもないため「ヘルペスなのかどうか？」と考え様子を見ていましたが改善しないため、2日後に皮膚科を受診しました。帯状疱疹の診断で抗ウイルス剤の投与を受け、皮疹はしばらくして痂皮化しました。自分の体に発生した帯状疱疹を即座に判断できなかったことを、残念で恥ずかしい気持ちであるとともに、88歳の誕生日を目前にして、医師はいつまでも勉強が必要だと痛感したエピソードでした。

新しい「認定医療法人制度」について

株式会社リスクマネジメント・ラボラトリー 東京支店 / ゼネラルマネージャー 渡邊 邦広

当初、平成26年10月1日から29年9月30日までの期間限定で始まった厚生労働省の「認定医療法人制度」が、制度をリニューアルして、平成29年10月1日から32年9月30日までの3年間延長となりました。

厚生労働省は10月から全国27か所で説明会を始めており、今後この話題についての各種セミナー案内や税理士事務所からのご提案など、先生方のもとに、さまざまなお話が来ることが予想されます。

認定医療法人制度がつくられた背景（「持分あり」医療法人の問題点）

「持分あり医療法人」（経過措置医療法人）では、その定款において、出資者が、その出資割合に応じた「払戻請求権」と法人解散時の「残余財産分配請求権」を持つ旨が規定されており、長年の法人経営における利益の蓄積は、出資者に帰属します。右記は具体例です。

医療法人開始時、出資者 A・B・C 3名

【出資額】 A:500万円/B:300万円/C:200万円で始めた法人が
設立30年後の現在、これまでの利益の蓄積により法人純資産評価が
5億円となった場合、各自の「持分評価」はその出資割合に応じ

→ A:2億5千万円/B:1億5千万円/C:1億円となります。

「払戻請求権」による問題の例 →

A先生／退社時…法人に対し、2億5千万円の「払戻請求」
A先生／死亡時…相続人に、持分評価で相続税負担が有り、その
相続税納付の為に、遺族から法人に対し2億5千万円の「払戻請求」

この「払戻請求」により、医療法人の存続が危うくなり、地域医療の安定を脅かす要因となっています。

大きな規模のクリニックや病院の場合、現在の純資産評価が数十億円にのぼるところも珍しくありません。また、「払戻請求権」と「残余財産分配請求権」は、医療法人が本来持つ非営利性の確保と抵触するのではないかと疑義により、平成19年4月から「持分あり医療法人」の設立は出来なくなりました。それ以降の設立は非営利性の高いと言われる「持分なし」

だけとなりましたが、全国の社団医療法人の件数で見ますと、平成29年3月現在の厚生労働省のデータでは、

全国約52,000の社団医療法人の内

「持分あり」：約4万件 / 「持分なし」：約1万2千件
大部分が「持分あり」が占めています。

平成26年10月～平成29年9月までの「認定医療法人制度」

非営利性と地域医療安定性確保を目的として「持分あり」から「持分なし」への移行を推進する施策として出されたのが「認定医療法人制度」です。その主な内容は下記の通りです。

1. 出資者の持分放棄
2. 出資者の相続に係る、持分に対する相続税の猶予・免除
3. 出資者間のみなし贈与税の猶予と免除
4. 通常は、出資持分放棄に伴い、その額が法人への贈与とみなされ、法人が贈与税を支払う必要があります（相続税法66条4項）この法人贈与税を非課税とする（ただし税務署の個別判断による）

など良い点は有ったのですが、平成29年3月のデータでは認定件数67件、うち移行完了23件（平成29年3月現在）とほとんど機能しませんでした。その原因はその要件にあり、

主な要件は

1. 理事6名 監事2名以上
2. 役員のうち親族1/3以下
3. 医療法人名の医療計画への記載
4. 法人関係者への特別利益提供が無いこと 等

特に大きな障害となったのは、「役員数と親族1/3以下」要件です。

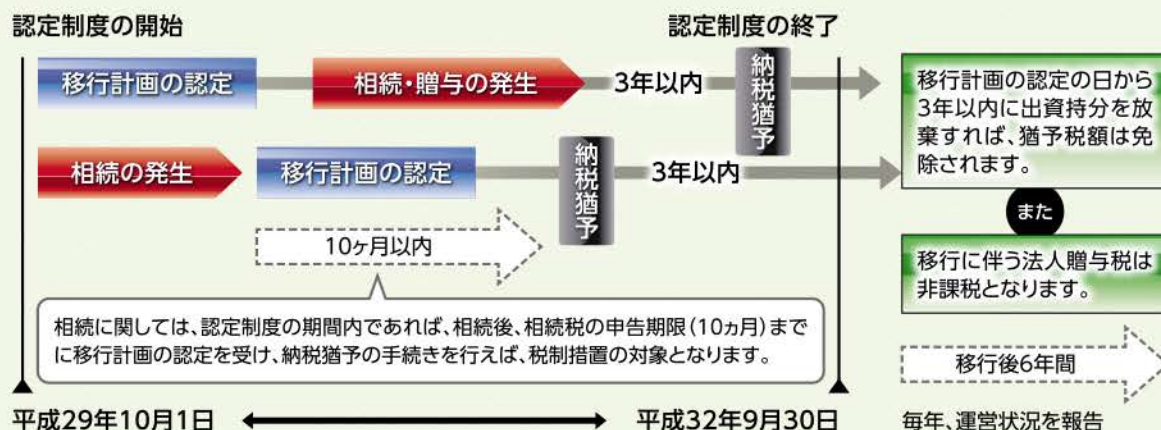
平成29年10月～平成32年9月の新しい「認定医療法人制度」

今回の新しい制度では、納税猶予・免除のメリットは、これまでと同一とし、認定要件を見直し、大きな障害となっていた「役員数と親族1/3以下」要件を取り去り、「法人への贈与税非課税対象が大幅に拡大」されました。

今回の主な認定要件(運営に関する要件)

1. 法人関係者への特別利益を与えないこと
2. 役員報酬が不当に高額にならないような支給基準を定めていること
3. 株式会社に對し特別の利益を与えないこと
4. 社会保険診療等にかかる収入が全収入の80%を超えること
5. 自費患者に対する請求が社会保険診療報酬と同一基準によること
6. 医業収入が医業費用の150%以内 等

認定制度の流れ



(出典：厚生労働省／「持分なし医療法人」への移行を検討しませんか？ 29.10.17)

ポイント

1. 相続については、相続発生後に認定を取得しても税制措置の対象となります。(相続税申告期間(10ヵ月)までに認定を受け、納税猶予の手続きを行えば税制措置の対象となります)
2. 移行計画の認定から3年以内に持分なしへ移行
3. 持分なしへ移行した日から6年間は毎年運営状況を報告。認定が取り消された時は、法人の経済的利益に対し、贈与税の支払

最後に

1. 「持分なし」への移行はあくまで任意であり、強制ではありません。
2. 「持分なし」への移行は、「認定医療法人制度」を利用しなくても可能です。ただしこの場合、出資持分放棄に伴い、その額が法人への贈与とみなされ、相続税法66条4項に従い、法人が贈与税を支払う必要があります。
3. 「認定医療法人制度」を利用した場合、利用しない場合、共に、一度「持分なし」へ移行した後は、二度と「持分あり」に戻れません。

今回のお話が、医療法人の相続評価、財務内容の確認、出資者構成等の現状把握と将来リスクの検討を始めるきっかけとなれば、誠に幸いです。「認定医療法人」の利用や相続への対応策等につきましては、必ず専門家にご相談の上、検討・実行されますようお願いいたします。



全医協連新会長／岩田章男先生

第45回 全医協連通常総会

常務理事 並木一信

平成29年11月4日午後4時30分より渋谷のセルリアンタワー東急ホテルで、全国医師協同組合連合会(全医協連)第45回通常総会が開催されました。

会長挨拶、来賓挨拶、組合表彰の後、岩田副会長が議長に選出され、議長の下、総会は以下の通りに議案審議がおこなわれました。

第1号議案：平成28年度事業報告並びに決算書類等承認の件、この中で事業報告、第2号議案：平成29年度事業計画並びに収支予算案承認の件、第3号議案：平成29年度賦課金決定の件、第4号議案：平成29年度借入金最高限度額決定の件、第5号議案：平成29年度役員報酬決定の件、第6、7、8号議案：定款の一部変更に関する議案について承認を求める件、第9号議案：役員任期満了に伴う選任の件、全てが原案通り承認され閉会しました。この後、理事会が開かれ、都医協連の岩田章男会長が全医協連会長に選出されました。





大森医師協同組合 創立45周年 記念式典ならびに祝賀会

大森医師協同組合 専務理事 小林 照尚

大森医師協同組合創立45周年記念式典は、平成29年10月21日（土）午後3時30分より恵比寿のウエスティンホテル東京にて大森医師会創立70周年、医師会立訪問看護ステーション創立20周年と合同で開催され、参加者二五〇名を迎えて盛大に行われました。まず医師会記念式典が行われ、副会長の開会挨拶の後、ここ10年間に亡くなられた物故会員に黙禱が行われました。大森医師会 荒井俊秀会長の式辞の後、永年会員、会長経験者（3名）の表彰が行われました。来賓として松本吉郎日本医師会常任理事が横倉義武会長の代理として、松原忠義大田区長よりそれぞれ祝辞を頂戴しました。続いて医師協同組合記念式典に移り、儘田直久理事長が、ここ10年間の協同組合の成果と、今

後目指すべき方針を述べ、また今後の発展を期し、会員皆様の協力をお願いし、御礼の言葉としました。

次いで、協同組合功労者（16名）の表彰が行われ、それぞれの先生が表彰されました。

終わりに、来賓祝辞として、全医協連副会長長岩田章男様が全医協連の現況と大森医協との係わり合い、大森医協に寄せる期待と今後の益々の発展を祈念した祝辞を頂戴し、祝賀式典を無事終了しました。

元内閣総理大臣 小泉純一郎氏の講演に引き続き懇親会が開催されました。医師会会長の挨拶の後、来賓として、参議院議員羽生田俊氏、竹見敬三両氏の祝辞を頂戴しましたが、期しくも明日は衆議院総選挙の投票日、両氏とも挨拶後席を温めること

もなく直ぐに席を立たれました。

医師会副会長の乾杯の後、祝宴が盛大に開催されました。ゲストに国際ソムリエ協会会長田崎真也氏を迎え、高級なワインと低価格のワインの見分け方、簡単にできるテイスティングの方法、ワインは高いというイメージが強いが、それは店のいいなりのワインを飲んでいるからであって、料理に合ったものを選べば決して高くない等、ワインを極めた氏のユーモアあるお話に皆大いに感銘し、会も最高潮に盛り上がり、無事祝賀会を終了することができました。

今回ご多忙の中ご出席いただきました、全医協連 岩田章男副会長、都医協連 井出雅生専務理事を始め協同組合関係の皆様心に心より感謝申し上げます。



都医協連 秋のゴルフコンペ

恒例の都医協連、秋のゴルフコンペが平成29年10月15日(日)に小山ゴルフクラブで開催されました。当日は秋雨前線の影響で、天気予報どおりにスタート時からラウンド終了まで、雨のしとしと降り、少し肌寒い中でのラウンドになりました。

岩田会長はじめ役員の先生方が7名、共栄会の皆様など併せて19名の参加を頂き、終始和やかな、楽しいゴルフコンペとなりました。

今回も優勝賞品はデイズニールペアチケットで、他にも、紅ズワイガニ1キロ、高級ウイスキー、牛肉セット、カタログギフト、ハーゲンダッツアイスクリームなど豪華賞品が盛り沢山でした。

優勝は田中祥博常務理事、準優勝は中村誠共栄会副会長となりました。

今回は平成30年4月を予定しておりますので、皆さまのご参加をお待ちしております。

優勝者コメント

田中祥博 常務理事

都医協連コンペはこれまで何回か参加させて頂き、いつも優勝候補に推されてきましたが今回初めて優勝することが出来ました。これも当日の組み合わせで一緒だった齋藤さん、谷川さん、長谷川先生のアシストがあつたからこそです。感謝します。

今回のコンペでは連覇出来るようにライザップゴルフに通ってフオームを改造中です。頑張ります!!

西東京医師協同組合ゴルフ大会

西医協第36回ゴルフ大会が平成29年10月26日(木)に狭山ゴルフクラブにおいて、二九名が参加して盛大に開催されました。都医協連からは井出雅生専務理事をはじめ8名が参加いたしました。

また今年は都医協連と共栄会の協賛賞品として、オノフの男女兼用キャディバックを提供させて頂きました。

当日は朝から秋晴れの絶好の

ゴルフ日和となり、参加者はさわやかな秋晴れの中でゴルフを満喫いたしました。

都医協連の参加者は、スコアーはともかくとして、宮崎牛ステーキセット、鰻祭(磨き2割3分)、ブラウン製ハンドブレンダー、黒毛和牛すき焼き肉、長野産種無し巨峰5キロ、ハマグリ4キロ、マルチサンドメーカー、信州リンゴ1箱など豪華賞品を全員が手にして、大満足な結果となりました。西医協事務局の皆様、ありがとうございました。



ドクターのための 法律の基礎知識



第6回「遺言の方式と効力」

近時、相続に関連する紛争が多発しております。相続紛争を回避するためには、「遺言」を利用するのが一番有効ですので、今回は遺言の方式と効力についてご説明します。

平成29年1月 東京都中央区京橋2-6-16 エターナルビル5F (TEL:3566-0901 / FAX:3566-0902)

弁護士法人アクトワン法律事務所 代表社員弁護士 相場中行

Q. 以前父の相続のときに他の相続人と揉めたので、自分でもそろそろ遺言書を作成しようと思っているのですが、どうしたらよいのでしょうか？

A. 「遺言」(法律上は「いごん」)は、勝手にすればよい、というものではなく、民法で定められた方式を守らないと効力が認められません。民法上の通常の遺言の方式には、「自筆証書遺言」「秘密証書遺言」「公正証書遺言」の3種があり、遺言には、法律的には相続人の相続割合及び遺産分割方法を指定する効力があります。

解説

- 自筆証書遺言** … 自筆証書遺言は全文自筆で作成し、日付を記入して、署名、押印することが必要です。しかし、遺言者の知識不足などによって、「遺留分」(遺言でも侵害できない相続人の権利)を侵害してしまったとか、遺産分割方法が明確でないなど、その効力に問題が発生することがあります。また、自筆証書遺言は、作成そのものは簡単なのですが、原本を滅失すると効力がなくなる、という問題点もあります。
- 秘密証書遺言** … 秘密証書遺言は、遺言者の作成した遺言を封印する方式で、遺言の内容は相続人も見ることはできません。しかし、公証役場に持ち込んで、公証人及び証人立会のうえで封印することが必要で、公正証書遺言と同じように手間がかかるのでほとんど利用されません。なお、前述の自筆証書遺言と秘密証書遺言は、相続時に裁判所に持ち込んで「検認」という手続きを受ける必要があります。
- 公正証書遺言** … 公正証書遺言は、公証役場において遺言者が遺言内容を口述し、公証人が遺言書を作成するやり方で、公証人が立会人の面前で遺言者の意思確認を行うため、その効力について争いが発生することはほとんどありません。また、遺言書の原本は公証役場に保管されるので、一番効力の確かな遺言ということになります。他方、公正証書遺言の作成にあたっては、不動産、有価証券、預金などすべての財産を明らかにする必要があり、事前に弁護士に依頼して遺言の内容を定めておく必要があるなど、コストもかかるのがデメリットとなります。

まとめ

遺言書の作成にあたっては、以上の三種の方式から最も適した方式を選択することになりますが、一般的には公正証書遺言が一番手堅いということになります。遺言には、遺留分とか、特別受益といった一般の方ではわかりにくい問題が関連しますので、自筆証書で遺言する場合でも、相続紛争を回避するためには、遺言書の内容について事前に弁護士に相談することをお勧めします。なお、遺言書において遺言執行者を指定しておくと、銀行預金、株券の名義変更など遺言内容の執行が、迅速かつ円滑に進行することができます。

賛助会社紹介

株式会社 フィールドプランニング

招待日和はレストランの新しい広告・宣伝方法として生まれました。レストランへ営業を始めた時は、「頭がおかしくない」とか「お店の看板を見て入ってきた」とか言われ、変人扱い。200軒回って、193連敗。有名店、一流店ばかり回りましたので、当たり前です。

今では、国内約300店舗のほか、ハワイ、シンガポールでも参加していただき、ご利用も月約4000組となりました。会員様、レストラン双方に喜んでいただけるサービスを目指します。



東京海上日動あんしん 生命保険株式会社

東京海上日動あんしん生命保険(株)は「お客様本位」で「革新的かつ効率的」な生命保険事業を掲げて創業し、一昨年、創業二十周年という節目の年を迎えることができました。

今後も創業時の想いを忘れることなく、お客様やそのご家族をお守りすることの重要性、生命保険会社としての社会的使命を強く認識し、「何としてもお客様をお守りする」という強い想いを持った「保険人(ほけんびと)」として、生命保険事業に取り組んでまいります。



あんしんセエメエ

株式会社白洋舎 清潔に、美しく、快適に。

明治三十九年、日本橋に白洋舎は誕生しました。翌年、日本で初めてドライクリーニングを開始。それ以降、つねに「洗濯科学研究所」でオリジナルの洗浄・加工技術の研究をかきねています。

近年は、ブランド品に特化した「高級ブランドクリーニング」、カシミアなどの獣毛素材向けの「しっとり加工」が加わりました。

確かに優れた白洋舎品質で、清潔に、美しく、快適な生活環境を提供していきます。



会社名	連絡責任者	〒	電話番号・FAX番号・URL・E-mail address	取扱品目
■ 保険				
東京海上日動あんしん生命保険(株)	山下 佳 記	100-0005	tel. 03-5208-5656 / fax. 03-5208-5655 e-mail. YOSHIKI.YAMASHITA@tmn-anshin.co.jp http://www.tmn-anshin.co.jp	生命保険
損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険(株)	藤 倉 将 人	163-0407	tel. 03-5323-0281 / fax. 03-5323-0290 e-mail. Masato_Fujikura2@himawari-life.co.jp http://www.nksj-himawari.co.jp	生命保険
三井住友海上あいおい生命保険(株)	島 田 英 明	101-0062	tel. 03-3259-3308 / fax. 03-3259-3309 e-mail. hideaki.shimada@msa-life.co.jp http://www.msa-life.co.jp	生命保険
東京海上日動火災保険(株)	石 田 英 樹	102-8014	tel. 03-3515-4143 / fax. 03-3515-4142 e-mail. hideaki.ishida@tmnf.jp http://www.tokiomarine-nichido.co.jp	損害保険
損害保険ジャパン日本興亜(株)	樋 口 友 祐	160-8338	tel. 03-3349-5113 / fax. 03-6388-0153 e-mail. YHiguchi15@sjnk.co.jp http://www.sjnk.co.jp	損害保険
AIG損害保険(株)	大 塚 貴 仁	163-0814	tel. 03-6894-9034 / fax. 03-6894-9933 e-mail. ohtsukat@aig.co.jp http://www.aig.co.jp/sonpo	損害保険
三井住友海上火災保険(株)	谷 川 卓	101-8011	tel. 03-3259-6692 / fax. 03-3259-7218 e-mail. takashi.tanikawa@ms-ins.com http://www.ms-ins.com	損害保険
Chubb損害保険(株)	鈴 木 実	141-8679	tel. 050-3164-8211 / fax. 03-6364-7410 e-mail. minoru.suzuki@chubb.com http://www.chubb.com/jp	損害保険
(株)グローバル・アイ	梅 川 弘 巳	215-0021	tel. 044-959-1200 / fax. 044-955-2232 e-mail. umekawa@abox3.so-net.ne.jp	損害保険・生命保険
(株)アサカワ保険事務所	中 嶋 宏 昌	141-0031	tel. 03-3490-1751 / fax. 03-3490-1780 e-mail. nakajima@asakawahoken.co.jp http://www.dairitenhp.com/asakawahoken	損害保険・生命保険
■ 健康食品				
(株)生薬研究所	金 森 晴 一	247-0072	tel. 0467-53-8878 / fax. 0467-53-8072 e-mail. chichi014@aol.com	霊芝・ペット用健康食品「愛犬サプリ」
日本食菌工業(株)	宮 林 功 二	221-0835	tel. 045-620-4723 / fax. 045-620-4724 e-mail. hime@hime-nsk.com http://www.hime-nsk.com	姫マツタケ茸食品、自然食品
富士バイオ(株)	亀 井 清 至	416-0944	tel. 0545-64-0011 / fax. 0545-64-1012 http://www.fujibio.co.jp	カニバック88
(株)蜂寿	佐 藤 華 子	102-0093	tel. 03-5213-4850 / fax. 03-3263-8797 e-mail. hana@hana-co.jp	プロポリス関連商品
日本甜菜製糖(株)	佐 藤 真 一	108-0073	tel. 03-6414-5535 / fax. 03-6414-3984 e-mail. satousi@nitten.co.jp http://www.nitten.co.jp	ラフィノース100(純天然結晶オリゴ糖)
■ 衛生・健康・環境器具				
(株)JBI	多 田 穎 代	336-0034	tel. 048-839-6111 / fax. 048-839-5051 http://www.jbi-shinsen.jp/	セラミック活水器
(株)フジ医療器	木 村 健 二	108-0023	tel. 048-661-9181 / fax. 048-661-9190 e-mail. k-kimura@fujiiryoki.jp http://www.fujiiryoki.co.jp	マッサージ器
■ 葬儀・霊園・墓石				
須藤石材(株)	塩 崎 唯 一	171-0014	tel. 0120-053-827 / fax. 03-3982-1126 e-mail. y.shiozaki@sudo-sekizai.co.jp http://www.sudo-sekizai.co.jp	霊園・墓石
(株)セレモア	小 野 典 男	160-0004	tel. 03-5379-0111(大代表) / fax. 03-5379-9666 http://www.ceremore.co.jp	葬儀・葬儀本体価格の30%割引
■ 不動産・マンション				
三菱地所レジデンス(株)	島 野 め ぐ み	100-8189	tel. 03-3287-8890(代表) / fax. 03-3287-7143 e-mail. megumi.shimano@mec-r.com http://www.mec-r.com	マンション・戸建住宅
三井不動産レジデンシャル(株)	板 羽 由 紀 子	104-0061	tel. 03-3246-3712 / fax. 03-3541-1659 e-mail. teikeihoujin@mfr.co.jp http://www.mfr.co.jp	マンション・戸建住宅
東急リバブル(株)	吉 澤 裕 美 子	150-0043	tel. 03-3463-8775 / fax. 03-3463-3793 e-mail. yumiko-yoshizawa@ma.livable.jp http://www.tokyu-sumai.com	マンション・戸建住宅・土地・不動産売買
NTT都市開発(株)	登 坂 英 正	101-0021	tel. 03-6811-6340 / fax. 03-5294-8505 e-mail. h.tosaka@nttud.co.jp http://wellith.jp	マンション・戸建住宅
三井不動産リアルティ(株)	齋 藤 裕 介	100-6019	tel. 03-6758-4012 / fax. 03-5510-4966 e-mail. saitou1114@mf-realty.jp	不動産何でも相談窓口
三菱地所リアルエステートサービス(株)	水 谷 忠 弘	100-8113	tel. 03-3510-8003 / fax. 03-3510-8091 e-mail. tadahiro_mizutani@mecyes.co.jp http://www.mecyes.co.jp	不動産売買仲介
■ 建設・設計・リフォーム				
(株)アサヒ・エヌ・コーポレーション	中 村 誠	105-0004	tel. 03-3436-0058 / fax. 03-3436-6725 e-mail. asahicop@cg.mbn.or.jp http://asahicop.com/pc/	医院・マンション・ビル建設・相続税対策・増改築・リフォーム
三井ホーム(株)	田 中 哲 也	163-0438	tel. 03-3348-1331 / fax. 03-3346-1210 e-mail. tetsuya-tanaka@mitsuihome.co.jp http://mitsuihome.co.jp	建設・設計・リフォーム
トヨタホーム東京(株)	志 村 昌 樹	102-0074	tel. 03-3221-8662 / fax. 03-3221-8790 e-mail. mshimura@toyotahome-tokyo.com http://www.toyotahome-tokyo.com/	建設・設計・リフォーム

※各担当又は医協連へお気軽にお問い合わせください。

会社名	連絡責任者	〒	電話番号・FAX番号・URL・E-mail address	取扱品目
建設・設計・リフォーム				
(株)ヤマダ・エスバイエルホーム	高橋 淳	140-0002	tel. 03-5769-3670 / fax. 03-5769-3679 e-mail. j-takahashi@wm.sxl.co.jp http://www.sxl.co.jp/hojin-net/	建設・設計・リフォーム
ミサワホーム(株)	五十嵐 忠勝	163-0833	tel. 03-3349-8109 / fax. 03-4570-5668 e-mail. Tadakatsu.Igarashi@home.misawa.co.jp http://www.misawa.co.jp	建設・設計・リフォーム
積水ハウス(株)	渡邊 将之	151-8070	tel. 03-5352-3235 / fax. 03-5352-3229 e-mail. mwata@drc.sekisuihouse.co.jp http://www.sekisuihouse.co.jp	建設・設計・リフォーム
広告・制作・写真				
勇進印刷(株)	佐藤 節夫	173-0024	tel. 03-3973-5206 / fax. 03-3973-9130 e-mail. yushin@jk9.so-net.ne.jp	企画・制作・印刷全般
(株)文優社	田中 直樹	135-0016	tel. 03-3699-8765 / fax. 03-5606-8483 e-mail. tanaka@bunyu.co.jp http://www.bunyu.co.jp	企画・デザイン・印刷
大竹Photo企画	大竹 茂	156-0057	tel. 03-3304-5547 / fax. 03-3304-5547 e-mail. otakephotokikaku@yahoo.co.jp	写真制作
日本サイン(株)	石田 和之	164-0012	tel. 03-5342-1750 / fax. 03-5342-1740 e-mail. kazuyuki@sign.co.jp http://www.sign.co.jp	交通広告・サイン
ホテル・サービス・レザーファッショングッズ				
(株)フィールドプランニング	鮎島 聖一	101-0032	tel. 03-6658-4541 / fax. 03-3864-7025 e-mail. haishima@kankoranking.com http://www.kankoranking.com	名店、名旅館、一流ホテル優待サービス
富士屋ホテル(株)	齋藤 博	250-0011	tel. 0465-21-0021 / fax. 0465-22-7155 e-mail. saito@fujiyahotel.co.jp http://www.fujiyahotel.co.jp	旅館・ホテル
(株)栴儀	関 祐子	150-0012	tel. 03-3440-0444 / fax. 03-3440-0441 e-mail. yu-seki@masugi.co.jp http://www.masugi.co.jp	ハンドバッグ レザーファッショングッズ
旅行				
(株)日本旅行	安部井 正	160-0022	tel. 03-3354-5311 / fax. 03-5311-1829 e-mail. tadashi_abei@nta.co.jp http://www.nta.co.jp	国内、国外旅行企画、案内
(株)JTB首都圏	小野 安美	104-0061	tel. 03-6731-7690 / fax. 03-6731-7659 e-mail. y_ono382@met.jtb.jp http://www.royalroad.jp	国内、国外旅行企画、案内
自動車販売・車査定・買取				
アウディジャパン販売(株)	木主 信幸	106-0032	tel. 03-5752-1802 / fax. 03-5706-3496 e-mail. nobuyuki_kinushi@audi-sales.co.jp http://www.audi-sales.co.jp	アウディ
ビー・エム・ダブリュー東京(株)	森 圭司	135-0064	tel. 03-3599-3380 / fax. 03-3599-3381 e-mail. keiji.mori@tokyo.bmw.ne.jp http://www.bmw-tokyo.co.jp	BMW、MINI
ボルボ・カー・ジャパン(株)	大橋 和幸	105-0011	tel. 03-5404-8723 / fax. 03-5404-8658 e-mail. kazuyuki.ohashi@volvocars.com http://www.volvocars.jp	VOLVO
マセラティ 江東	小森谷 淳	135-0016	tel. 03-5665-1133(代表) / fax. 03-5665-1733 e-mail. koto01@maserati-koto.jp http://www.dealers.maserati.com/koto	MASERATI
FCAジャパン(株)	鈴木 伸彦	108-0014	tel. 03-6858-5301 / fax. 03-6858-5399 e-mail. nobuhiko.suzuki@fcagroup.com http://www.fcagroup.jp	ALFA ROMEO・CHRYSLER FIAT・JEEP・ABARTH
(株)JCM	道家 達広	101-0054	tel. 03-3219-0055 / fax. 03-3219-1313 e-mail. douke@jcmnet.co.jp http://www.jcmnet.co.jp/toikyoren/	車査定・買取
ゴルフ会員権				
リソル不動産(株)	坂本 秀樹	160-0023	tel. 03-5321-5620 / fax. 03-5321-5611 e-mail. h.sakamoto@resol.jp	ゴルフ会員権の売買
クリーニング・ハウスクリーニング				
(株)白洋舎	半澤 雄一	146-0092	tel. 03-5732-5111(代表) / fax. 03-5732-5152 e-mail. y-hanzawa@hakuyosha.co.jp http://www.hakuyosha.co.jp/	衣類のクリーニング
(株)ダスキン	石山 優	163-0223	tel. 03-5909-6729 / fax. 03-5909-6785 e-mail. Masaru.Ishiyama@mail.duskin.co.jp http://www.duskin.jp	ハウスクリーニング関係
(株)ベアーズ	沼沢 琴美	103-0014	tel. 03-5640-0211 / fax. 03-5640-0212 e-mail. numazawakotomi@happy-bears.com http://www.happy-bears.com	家事代行サービス
(株)アサンテ	小林 勝	160-0022	tel. 03-3226-3210(代表) / fax. 03-3226-3201 e-mail. masaru_kobayashi-00568@asante.co.jp http://www.asante.co.jp	シロアリ防除
ファイナンシャルプランニング・コンサルティング				
(株)リスクマネジメント・ラボラトリー	渡邊 邦広	140-0002	tel. 03-5782-8529 / fax. 03-5782-8536 e-mail. watanabe@rml.co.jp http://www.rml.co.jp	医業経営・金融・保険コンサルティング
一般社団法人 相続鑑定団	大谷 政明	151-0066	tel. 0120-339-239 / fax. 03-6265-6634 e-mail. info@souzoku-kanteidan.com http://www.souzoku-kanteidan.com	相続のコンサルティング
介護・福祉事業				
(株)木下の介護	栗原 洋平	163-1309	tel. 03-5908-3680 / fax. 03-5908-1725 e-mail. y-kurihara@kinoshita-group.co.jp http://www.kinoshita-group.co.jp	有料老人ホーム

※各担当又は医協へお気軽にお問い合わせください。

会議の開催状況

- 9月5日(火) 広報部会
- 9月13日(水) 企画部会・福祉部会
- 9月9日(土) 都医協連セミナー
新宿・ワシントンホテル
- 9月20日(水) 購買部会
- 9月27日(水) 経理部会
- 第5回常務理事連絡会
- 第5回定例理事会
- 10月10日(火) 広報部会
- 10月11日(水) 企画部会・福祉部会
- 10月15日(日) 都医協連ゴルフコンペ
小山ゴルフクラブ
- 10月18日(水) 購買部会
- 10月25日(水) 経理部会
- 第6回常務理事連絡会
- 第6回定例理事会
- 10月28日(土) 都医協連職員互助会親睦会
新宿小田急 銀座 清月堂

理事会開催報告

〈第5回〉

- 〔9月27日 都医協連事務所 15名〕
- 一「平成30年の新年会について」

二「第34回関越協議会について」

三「NTT都市開発(株)の賛助会社指定希望について」

〈第6回〉

〔10月25日 都医協連事務所 12名〕

一「上半期中間決算状況について」

二「(株)榊儀の賛助会社指定希望について」

三「事務局職員の冬季賞与支給日について」

常務理事連絡会

〈第5回〉

〔9月27日 都医協連事務所 8名〕

一「都医協連創立50周年記念行事について」

① 祝賀会のアンサンブル演奏者について

② 祝賀会のアトラクション出演者について

③ 抽選会の実施について

〈第6回〉

〔10月25日 都医協連事務所 8名〕

一「都医協連創立50周年記念行事について」

① 50周年のロゴマークについて

② 50周年記念誌のページ構成について

企画部会報告

〔9月13日 都医協連事務所 4名〕

一「事務局職員7・8月の勤務状況報告」

二「平成30年新年会日程と会場について検討」

三「第34回関越協議会日程と対応について」

四「都医協連創立50周年記念行事について」

五「大森医師会創立70周年記念式典への対応について」

六「第5回定例理事会の議題について」

〔10月11日 都医協連事務所 4名〕

一「事務局職員9月の勤務状況報告」

二「上半期中間決算状況について」

三「ホームページのリニューアルについて」

四「都医協連創立50周年記念行事について」

五「広島県医師協同組合創立50周年記念式典の対応について」

六「第6回定例理事会の議題について」

福祉部会報告

〔9月13日 都医協連事務所 6名〕

一「団体医師賠償責任保険の取り込みについて」

〔10月11日 都医協連事務所 5名〕

一「福祉部門の中間決算状況について」

購買部会報告

〔9月20日 都医協連事務所 9名〕

一「NTT都市開発(株)の賛助会社指定希望について」

二「購買手数料収入及び広告料収入報告」

〔10月18日 都医協連事務所 8名〕

一「(株)榊儀の賛助会社指定希望について」

二「優待特典に関するアンケート結果について」

三「購買手数料収入及び広告料収入報告」

広報部会報告

〔9月5日 都医協連事務所 8名〕

一「第124号の表紙写真決定について」

二「第124号の命名について」

三「第124号「溪谷の秋号」の校正について」

四「都医協連ニュース読者アンケートの実施について」

五「今後の予定」

発 刊 〓 10月1日(日)

次の部会 〓 10月10日(火)

〔10月10日 都医協連事務所 8名〕

一「第124号「溪谷の秋号」の反省について」

二「第125号「正月号」の編集について」

①表紙写真〓掲載希望を募る

②巻 頭 言〓高橋監事

③ひ ろ ば〓天野理事

④トピックス

第35回全医協連総会／並木常務理事

大森医師会70周年記念式典／大森医協

西東京医協ゴルフ大会／事務局

都医協連秋のゴルフコンペ／事務局

⑤特 集

認定医療法人制度／

(株)リスクマネジメント・ラボラトリー・渡邊氏

⑥法律基礎知識

連載第六回目／

アクトワン法律事務所相場弁護士

⑦賛助会社紹介

(株)フィールドプランニング

東京海上日動あんしん生命保険(株)

(株)白洋舎

⑧エッセイ1〓佐藤常務理事

エッセイ2〓東京海上日動火災

編集後記〓板垣理事 保険(株)石田氏

編集後記〓板垣理事

三「今後の予定」

原稿締切 〓 11月17日(金)

次の部会 〓 12月5日(火)

発 刊 〓 1月1日(月)

経理部会報告

〔9月27日 都医協連事務所 7名〕

一「8月度経理状況について報告」

二「第34回関越協議会について」

〔10月25日 都医協連事務所 6名〕

一「9月度経理状況について報告」

二「上半期中間決算について」

三「事務局職員冬期賞与支給日について」

職員互助会親睦会

〔10月28日 小田急新宿店「銀座清月堂」12名〕

10月28日(土) 都医協連職員互助会恒例の親睦会が小田急百貨店マンハッタンヒルズ14階の『銀座清月堂』において12名が参加し、開催されました。

当日はあいにくのお天気でしたが、美味しい料理、美酒に酔い、職員同士の親睦を深め楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

カナダ旅行

常務理事 佐藤 文哉

平成8年のことなので、大分以前の旅行になりますが、カナダに旅行した時のことをご紹介します。

カナダは西にロッキー山脈が連なる広大な国です。入国後すぐにバンクーバー島に渡り、夜はヨーロッパのお城のようなホテルに泊まりました。カナダの山々、湖、滝などは日本とは比較になりません。2泊目のホテルの庭の前面に広がるロッキー山脈を背景とするレイク・ルイーゼは、正にカナダの光景でした。モレーン・レイクやエメラルド・レイクの水の青さ、タカカウの滝なども印象に残っています。又、アサバスカ氷河でコップに氷河の氷を入れたウイスキーを飲んだのも楽しい思い出です。

しかし、この旅行で最大の感動はモン・トリオール空港からトロントに移動し、宿泊したホテルの眼下に見下ろすライト・アップされたナイアガラ滝です。勿論、翌日遊覧船に雨ガッパを着て乗船、ナイアガラ河を川下から滝の近くまで行き、見上げてきました。旅行中は6組の夫婦、計12名で、私が経験した中のすばらしい旅行の一つです。

都会の喧騒を離れて

東京海上日動火災保険(株) 石田 英樹

8月末のある日、家族から「この夏何処へも出かけていない」と言われました。確かに、何処にも出かけておらず子供たちの絵日記には何も書けない状態でした。そんな折、知人から埼玉県秩父にある長瀬の話を聞きました。都心から車で1時間40分程度、電車でも2時間で行く事が出来ます。都心からそれ程離れていないにもかかわらず、東京近郊とは思えない自然に溢れアクティビティが充実しているとの事、早速8月最終週に家族で出かけました。まず、流しそうめんで有名な長生館に行ってみました。長瀬は、緑と清流、荒川の源流に位置しており、奥秩父の山々から流れ出る豊富な水に恵まれています。この水を贅沢に使った流しそうめん、長瀬の夏の風情を感じる事が出来ました。次に、観光の名所になっている「ライン下り」へ行きました。船頭さんの巧みな竿さばきとガイドを楽しみながら長瀬の豊かな自然を身近に感じる事が出来ました。最後に数年前からメディアが取り上げ、人気店になっている「阿佐美冷蔵」のかき氷を食しました。噂通り2時間近く待ちましたが、天然氷・天然素材で無添加のシロップを使用して作られたかき氷は絶品そのものでした。こうして楽しい1日が終わり、子供たちの絵日記にも長瀬の日帰り旅行が無事記される事となりました。

編集後記

理事 板垣 雪絵

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。今年は東京都医師協同組合連合会創立50周年という節目の年です。都医協連も色々なことに挑戦していくことと思います。

私たち広報部のメンバーも皆さまでに読んでいただけるような広報誌を心がけ、編集していきたいと意気込んでおります。今年も都医協連ニュースをよろしくお願いいたします。

[広報部] 並木 一信・板垣 雪絵

子田 純夫・金森 晴一(共栄会)・田中 直樹(共栄会)

都医協連ニュース

2018年1月1日発行(通巻125)

発行人/岩田章男

発行/東京都医師協同組合連合会

〒104-0031 東京都中央区京橋2-11-8 全医協連会館 4F

tel. 03(5250)0064代 fax. 03(5250)0067

企画・編集/株式会社文優社

〒135-0016 東京都江東区東陽1-17-11

tel. 03(3699)8765 fax. 03(5606)8483

印刷/勇進印刷株式会社

〒173-0024 東京都板橋区大山金井町10-14

tel. 03(3973)5206 fax. 03(3973)9130